



第2弾お試し移住モニターツアー実施

2023年1月27日(金)28日(土)

花巻市と遠野市に移住を希望する方々を対象に、「花巻・遠野お試し移住モニターツアー」第2弾が行われました。(前は昨年10月に実施)東和作戦会議では遠野山・里・暮らしネットワークと連携し、東和地域内の移住体験ツアーに関して対応を行いました。今回は、京都、関東地域などから、6名、地域おこし協力隊等関係者含め10名が参加しました。東和作戦会議の移住定住の取組を説明。その後浮田の肥田葉子さん宅を会場に、肥田葉子さん(芸術家)、佐々木哲哉さん(浮田在住レンコン栽培)お二人から田舎暮らしを選択した理由や田舎暮らしのコツなどを聞き、意見交換や交流を行いました。翌28日には東和コミュニティセンターで味噌づくり体験を行いました。10月の移住モニターツアーに参加された方が1名、既に東和に移住、第2弾に参加された方のうち1組が6月に移住の予定です。



令和4年度東和地域移住定住事業報告

昨年度、花巻市より受託した「東和地域移住定住事業」について、当社での円滑な事業推進を図るため、担当の菅野・大石が「岩手県移住コーディネーター」に登録し、相談業務にあたりました。

一年間の相談件数と移住関係をお知らせします。

・相談延べ件数 267件

(うち市内の方延べ127件 市外の方140件)

・実相談者数 79名

・東和地域に空き家バンクを利用して移住された方6世帯

・相談者で、空き家バンクによらない東和地域への移住・転居等 8世帯

相談の多くは、市内の方は空き家の処分や貸家相談、市外・県外の方は移住したいので空き家を紹介してほしい、という内容でした。中には仕事やお悩み相談などもあり、「おもしろ作戦研究所」が、いろいろな困りごとの相談窓口にもなっています。

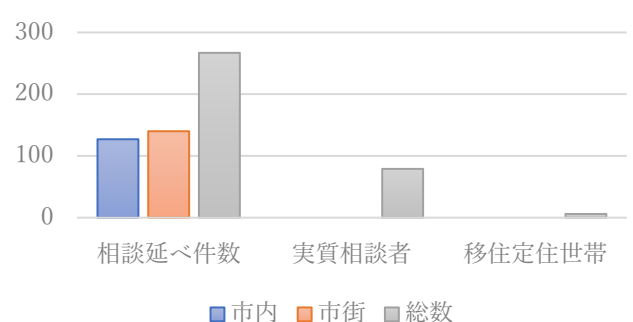
また、今回移住された方は、青森、埼玉、千葉、東京、横浜からなどで、地域になじめるように、移住のフォローも行っています。

今年度も相談業務を続けながら、徐々に移住の方々がつながっていけるような取り組みも考えていきたいと思っています。皆様もお近くにいらしたら、「お茶っこ」しにお寄りください。

開所日は、平日の午前中です。(電話 0198-29-6500)

記述大石文子

令和4年度相談件数と移住世帯





土澤アートクラフトフェア 2023 春
5月4日5日
東和作戦会議「街道の茶店」実施
今回は、抹茶、ホットコーヒー
サイダー各種、甘酒などを販売。
新たに古着、布端切れの販売にも挑戦。
手作り木工品も人気でした。



昨日も来まし
た。お抹茶
大好き少年



お休み処大賑わい

笑顔で接客中

受付也大わらわ

今回の看板娘

昔おもちや大人気

東和の椿油「いわて内陸とうわ椿」新発売

開発を進めていた東和の椿油は、5月のアートクラフトフェアを機に東和土産として販売を開始しました。

18g税込み 600円です。販売者は東和作戦会議。製造所は陸前高田の石川製油です。一般販売は100本を予定。「東和おもしろ作戦研究所」を始め、「道の駅とうわ」でも取り扱っています。

椿油は劣化しにくいうえに、紫外線にも強く、肌の成分に近いオレイン酸の含有量がオリーブオイルより多いといわれています。

食品として販売していますが、お肌や、髪にも効果あります。



令和5年度第5期定時総会開催

5月12日(金)午後6時 いけ田

理事5名、社員3名、監事2名出席

議事、令和4年度事業報告・決算報告及び令和5年度事業計画・予算(案)は満場一致で可決されました。

役員改選に関しては退任の意向を示していた監事小田島峰雄氏の後任として、平野保氏が選任され、理事は全員再任と決定しました。

この後、理事会が招集され、理事互選により薄衣忠孝氏が代表理事に再選されました。

今年度は、2,511,000円の予算規模で

- ・民泊・グリーンツーリズム事業
- ・東和おもしろふあんくらぶ事業
- ・東和おもしろ学事業
- ・農旅広報活動事業
- ・東和地域移住定住相談事業
- ・その他事業の6事業が、前年度に準じた内容で実施されます。



再任決定 代表理事
薄衣忠孝氏



新監事
平野保氏

